



昭和51年に猪名川町へ引っ越して来たところ、目と鼻の先にテニスコートがあり、40歳過ぎからテニスを始めました。当初は玄人が多くて、素人の私の練習相手をしてくれる人がなく、大変苦労をしました。そこで負けてたまるかと闘志がむくむくと湧き上がり、妻と二人で必死に練習をして技術向上を図り、川西市テニス協会主催のMIX大会に出場、優勝することができました。

**松田 武弘さん**  
(松尾台・75歳)

川西市  
ローンテニスクラブ



大会で良績を残すと我がことのように喜び励ましてくれた妻を平成25年11月に病気で亡くし、全日本ベテランテニス選手権大会で優勝することが最大の目標となりました。テニス仲間と週4日程度練習に励んで腕を磨き、そして今年10月7日に名古屋で開催された全日本ベテランテニス選手権大会男子75歳以上ダブルスで優勝することができました。

又協会が主催する大会に出場、優勝することを目標にレベルアップに努めてきました。

そして平成18年に和歌山県ベテランテニス選手権大会65歳以上ダブルスで初優勝し、続いて京都オープンも優勝、最高峰の全日本ベテランテニス選手権大会に初出場しました。その後、順調に成果を上げ、平成21年に関西オープンテニス選手権大会男子70歳以上シングルスで優勝しました。

大会で良績を残すと我がことのように喜び励ましてくれた妻を平成25年11月に病気で亡くし、全日本ベテランテニス選手権大会で優勝することが最大の目標となりました。テニス仲間と週4日程度練習に励んで腕を磨き、そして今年10月7日に名古屋で開催された全日本ベテランテニス選手権大会男子75歳以上ダブルスで優勝することができました。

※「瞬」の掲載希望者を随時募集中。詳細は町ホームページの募集情報を参照してください。

～猪名川町観光ボランティアガイドがご案内～  
**私のオススメ★**

**路傍の文化財**  
「庚申塔」

今月の担当ガイド

岡本 久乃さん



①今井病院付近の庚申塔

今月は、路傍の文化財「庚申塔」を紹介いたします。「庚申」は、中国伝来の道教の影響を受けた民間信仰で、人間の体内には、三尸という虫が住みつき、その人の行動を監視しているとされています。

そして庚申の夜、眠っている人の体から虫が抜け出して、その人の罪や過ちを天帝に告げ、その人の寿命を左右するといわれています。これを避けるために、村人た



②善福寺敷地内



③天澤寺敷地内

ちは講をつくり、庚申の日には眠らない「庚申待ち」という慣わしが生まれました。また、信仰の対象物として、庚申塔も建てられるようになりました。

町内にも、道ばたや旧家の石垣の一角、寺の脇などに、「庚申」や三尸を押さえつける神「青面金剛」の文字が刻まれた石塔(写真②)や、天帝の使いの三匹の猿などが刻まれた庚申塔を見ることが出来ます。

写真③の庚申塔には、上から太陽と月、三猿、雄と雌の二羽の鶏など、庚申信仰に関わるものが刻まれています。

太陽と月は、庚申待ちで夜から日の出まで起きて宴会をしていた風習に関係があります。三猿は、天帝に悪事を伝える三尸虫が人の悪事を見ない、言わない、聞かないようにとの願いを込めています。鶏は、庚申待ちで夜明けを待っていたことから、夜明けの象徴として表しているのです。

庚申塔は、私たちの身近にある石造物で、皆で健康と長命を願った地域の歴史を物語る路傍の文化財とも言えます。



▶町観光ボランティアガイドの申込・問合せ 産業観光課 ☎ 766 - 8709

**道の駅 いながわだより**

今月のピックアップ野菜



はくさい(道の駅での入荷時期 10月上旬～2月下旬頃)

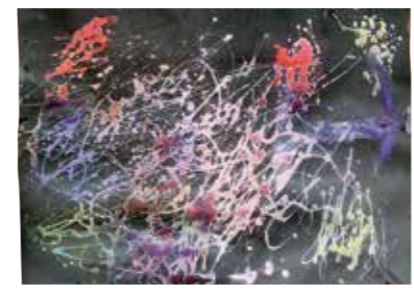
大きくなると白い部分が太く伸びるため「白菜」と呼ばれます。カロリー値が低く、ダイエット食としても注目されています。

【選び方】葉が薄緑色にちぢれ、黄ばみがなく、葉先をしっかり巻きこんでいるものが良いでしょう。胸がよく張り、しりが丸みを帯びた、重量感のあるものを選びましょう。

【保存方法】新聞紙に丸ごと包み冷暗所に立てて保存すれば、冬場なら3～4週間持ちます。外葉からはがす場合は、芯に切り込みを入れ、湿らせた新聞紙をはさみ、ラップで包んで冷蔵庫の野菜室で立てて保存しましょう。カットした白菜は傷みやすいので、ラップで包んで冷蔵庫で保存し、早めに使い切りましょう。

**12月の主な出荷野菜** 生しいたけ・大根・白菜・人参・里芋・ブロッコリー・かぶ・ほうれん草・ゆず・ミズナ・ネギ・春菊 など

《12月のイベント》  
26日(土)～12月28日(月)＝正月用お花対面販売  
29日(火)＝JA兵庫六甲ふるさと市  
\*年始は1月7日(木)から営業。  
▶問合せ 道の駅いながわ ☎ 767 - 8600



手島 壮汰さん(4年)

四年 原風音

◀先生のお手本と話を頭において、ていねいに仕上げました。  
原風音さん(4年)

水越 愁さん(2年)



河陽 悠士さん(3年)

三年 河陽悠士

人

こども作品コーナー

▶スイミーをよみ、おおいでいるじぶんをおもいうかべてかきました。

▶もつときれいに書けるよう練習して、長い文にも挑戦したいです。